

# 令和2年度に向けて②～保護者アンケートの自由記述より～

☆は、今後の方策

## 【学習】

- 校外学習であったことをよく話してくれるので、本人が意欲的に取り組んでくれていると感じる。
- 前年度に引き続き、授業後の週2～3回の補習は、親、子どもにとって大変ありがたい。子どもの学力向上に非常に繋がっており、ぜひ続けてほしい。

☆1月下旬に実施した学力検査（NRT）の結果も踏まえながら、児童一人一人の学力実態に応じて、丁寧にまとめの指導を行い、自信をもって次の学年に進めるようにしていきます。

## 【生活】

- 朝の仕度をちょっとずつ自分からするようになり、登校も笑顔で行けるようになった。
- 運動が苦手な様子があったが、積極的に身体を動かすようになりうれしく思う。
- ▲登校班で集合しても誰も挨拶することもなく、皆が集まったら何となく登校する感じで、我が子に集合場所に行ったら挨拶するように言ったが、「誰も挨拶なんてしないもん。」と言われた。子ども同士でも自然と挨拶できるようになって欲しいと思う。

☆登校班によって、自分から明るい声であいさつできる班と声が出ない班があります。前号でもお伝えしたように、高学年のあいさつの声は大きくなっています。先日行った民生委員との懇談会でも、あいさつの良さをたくさんほめていただきました。「オアシス運動」が、学校の外にもより広がるように、班長を中心に意識付けていきます。保護者・地域の皆様からも、引き続き積極的に声をかけていただけるとありがたいです。

## 【行事】

### <ふれあい作品展・ふれあい発表会>

- ふれあい発表会の発表では、とても大きな声が出ていて聞きやすかった。
- ▲ふれあい発表会では、できなかった技を練習して、本番でできたことを、とても喜んでいました。作品鑑賞も、ゆっくり見ることができ良かった。保育園児が話していたり、走ったりして、発表中聞きとれなかったことが何度もあった。
- ふれあい発表会を午前中にしていただき、児童も集中できたと思う。
- ▲ふれあい発表会が今年から、午前中になったのはいいが、終わってから昼食までの待ち時間、昼食後から解散するまでの親の待ち時間が長すぎるように思う。

### <マラソン大会>

- マラソン大会では練習時よりも速く走れるように頑張っていたのが良かった。
- マラソン大会では、他の学年の応援をととても頑張っていたので、良かった。
- ▲マラソン大会は2学年ずつで待ち時間短縮でとても良かったが、学年としての男子、女子の順位が分かりづらかった。

☆ふれあい発表会の午前開催については、児童の立場に立って（集中力の発揮など）肯定的な声が多かったです。しかし、その後のPTAバザーや作品鑑賞・作品持ち帰りまでのスケジュールに戸惑う方が多かったようです。そこで、1月に開いた学校関係者評価会議でも話題にしました。学校がスケジュールの周知をしっかりとすることや、保護者が新しいスケジュールに慣れていくことで、戸惑いが減っていくのではないかとのご意見をいただきました。今後も、児童がより活躍できるよりよい方法を検討していきます。

☆今年度から、ふれあい発表会でのマイク使用をなしにしました。今後も、児童にはマイクに頼らず、自分の声をしっかりと聞き手に届ける力を育みたいと思います。多くの方が、気持ちよく発表を聞くことができるよう、鑑賞マナー（発表中の移動や幼児の動き等）についてご配慮ください。

☆マラソン大会で、2学年ごとに同時スタートとしたことは、概ね好評でした。しかし、人数が増えたことで、ゴール時の着順処理が例年より混乱しました。来年度は、ゴール付近にビデオカメラを設置して正確を期したいと考えます。

ご協力ありがとうございました



